

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 6月 7日
住 所 吉川市中曽根2-6-11
県内企業等の名称 株式会社ハウユウ
代表者役職氏名 代表取締役 太田 久年

株式会社ハウユウ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である【人が生き 技を磨いて 心を育む】に基づき、様々な人材に目を向け技術の継承、多様な働き方を推進し、平等な環境、差別のない環境、自然環境においてSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量を削減するとともに、再生可能エネルギーの利用率の向上を図る。 <(現状値)2022年の数値> ①全体のエネルギー量:12000kwh/年 ②再生可能エネルギー利用率:10%	<2030年に向けた指標> ①10000kwh/年 ②30% <取組開始3年後に向けた指標> ①11000kwh/年 ②15%
社会	地域への教育支援、職業体験や出張授業 <(現状値)2022年の数値> ①中学校 1回/年・1校 ②高校 0回/年・1校 ③大学 1回/年・1校	<2030年に向けた指標> ①6回/年・6校 ②6回/年・6校 ③6回/年・6校 <取組開始3年後に向けた指標> ①2回/年・2校 ②2回/年・2校 ③2回/年・2校
経済	女性の管理職登用や障害者雇用を積極的に進め、多様な働き方を推進する。 <(現状値)2022年の数値> ①女性の管理職割合:25%(1人/4人) ②障害者の雇用比率:0%(0人/12人)	<2030年に向けた指標> ①50% ②30% <取組開始3年後に向けた指標> ①30% ②10%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。